

イベント情報

行列のできる講座とチラシの作り方セミナー

- ①人が集まる講座の作り方について
- ②手に取ってもらえるチラシの作り方について



日時 2020年1月23日（木）13:30~15:30

場所 中央公民館研修室2（佐倉市錦木町198-3）

講師 坂田 静香氏（NPO法人男女共同参画おおた理事長）

参加費 無料（1月15日申込締め切り）

問合せ・申込先 佐倉市市民公益活動サポートセンター
電話/FAX.043-484-6686 saposen@city.sakura.lg.jp

ボランティアデビュー応援講座「おたがいさまのまちづくり」

第1回「笑って学ぼう！地域の支えあい！」（連続講座※単独での参加可）

日時 2020年1月28日（火）13:30~15:30

場所 佐倉市民音楽ホール（佐倉市王子台1-16）

講師 落語協会 真打 桂 文雀師匠

参加費 無料（1月20日申込締め切り）

問合せ・申込先 佐倉市社会福祉協議会 地域福祉推進グループ 地域共生推進班
電話 043-484-6033 FAX.043-486-2518
machicom@sakurashakyou.or.jp

第38回ボランティアのつどい 観て聴いて歌って学ぶボランティア

いんば中核地域生活支援センターすけっと（生活クラブ風の村）、ボランティア桜による講演会、志津南地区社会福祉協議会 劇団南座による認知症啓発の寸劇

日時 2020年2月11日（火・祝）10:00~15:00（受付9:30~）

場所 志津コミュニティセンター大ホール（佐倉市井野794-1）

参加費 無料（1月24日申込締め切り、昼食希望の場合350円）

問合せ・申込先 佐倉市ボランティア連絡協議会
電話 043-484-6198 FAX.043-486-2518

2019年度 2号



市民協働情報誌

まちづくり しよ!

自治会活動のご紹介

千成自治会

昭和42年に成田屋工務店により「千成サニータウン」が造成され、同年12月に50戸をもって「千成サニータウン自治会」が発足しました。そして昭和49年（1974年）に「千成自治会」に改称しました。現在約930世帯加入する千成は県内からの転居者はもちろんのこと、国内や海外からの転居者が住んでいます。

7月にある「千成夏祭り」は、今年48回目の開



催となりました。踊りパレードや、江戸型大御輿、子どもみこしと山車、そして盆踊りと4拍子揃った夏祭りを盛大に行います。

10月の「会員親睦バス旅行」は会員同士の親睦を深めるため、大型バス2台を貸し切り、日帰りバス旅行を実施しています。同じく10月に、一昨年までは「歩け歩け大会」を行っていましたが、会員の高齢化に伴い、昨年は室内で楽しめるように「軽スポーツ大会」を実施しました。

11月は毎年2日間にわたり「千成文化祭」を開催し、子どもから大人まで多くの方から絵画、写真、書、手作り工芸品などが出品され、展示しました。2日目の午後にはお話し会や舞台上で三味線、民謡、エレキギターの演奏を行い、多くの会員に楽しんでいただきました。

その他、防災訓練、避難訓練、そして年4回の町内一斉大掃除や歳末警戒パトロールなどを実施し、会員間の親睦を深めています。



会員の高齢化に伴い福祉活動に力を入れています。毎月第一、第三、第五水曜日に「ふれあいサロン千成」開催し、昨年4月から、お手伝いが必要な会員の方へのサポートサービスとして「ふれあいサービス」を立ち上げました。また、一人で買い物へ出かけるのに不安のある方も増えているため、現在買い物バスの運行を検討しています。千成は犯罪 “ゼロ” の町です。会員のご協力とボランティアの防犯パトロール隊による毎日のパトロールで、安心・安全な町づくり、そして楽しい街づくりをしています。

中志津自治会

昭和43年志津角栄団地自治会として発足し、昭和53年に中志津自治会と名称変更しました。平成17年に法人格を取得し、平成30年に創立50周年を迎えました。



当自治会所有の自慢の御輿を用いる「夏祭り」や「花火大会」、「運動会」「秋まつり」「もちつき大会」など、ふるさととして欠かせない行事を行います。

近年、高齢化が進み、高齢の方の内、一人暮ら

しの方が40%にのぼっているものの、駅からの便の良さから若い方も入ってきており、高齢者支援と子育て支援の両方のニーズがあります。今年、小中学校にアンケートのご協力をいただいたところ、共働きの子育て世代が多く、「急な理由で子どもを預けなければならない時に預けられる場所がほしい」、「子育てママ同士がつながる仕組みがあるといい」などの要望がありました。また、「生活支援ニーズ把握アンケート」を行い、会員の皆さんの声を聞き、新たなアイデアを出し合い、組織として地域の課題解決に取り組んでいます。



また、10月の台風の際は対策本部を自治会センターに設け、24時間対応しました。毎年防災訓練は行っていましたが、やはり現実の違い、様々な問題点がありました。今後、防災への取り組みを改善していきたいと思っています。

こうした高齢者支援、子育て支援、防災への取り組みをさらに充実させていくために、先人の方々が作り上げてきた50年の歴史を大切に、時代の流れとともに変化するニーズを捉えながら、行政との連携を図り、会員の幸せのために役員が一丸となって、事業の推進を図っていききたいと思います。

八幡台自治会

当自治会は昭和52年4月に設立されました。同年9月団地開発により八幡台（旧臼井台）という地名が誕生しました。当時は324世帯1231人、現在

は約800世帯2100人が住んでいます。



定例行事として、年3回「夏祭り」「文化祭」「もちつき大会」を行っています。夏祭りは模擬店や踊り、神輿で大変賑わいます。文化祭は、通年会館を使用して活動している文化・芸術のクラブやサークルの方々が、発表の場として目標にしています。杵と臼で搗いたおもちをふるまうもち



つきは、皆さん毎年楽しみにしており、交流の場として定着しています。

近年は、小学生の登下校時、子どもたちの見守り活動として「アイアイパトロール」に力を入れています。

周辺は田園風景に囲まれ、臼井の鎮守八幡神社がある八幡台は住みやすく、子育てにもとてもいい環境です。役員を中心として住民相互の交流を図り、若者に魅力ある街づくりをめざしていきたいと思います。

